

# 夜間学校ニュース

1987年8月8日  
西成区萩之茶屋2の8の9 旅路の里気付  
釜ヶ崎夜間学校

在日朝鮮人・韓国人の  
指紋押なつ拒否断固支持！  
定住外国人に市民権を

みんなでつくろう

みんなの会館

三人よれば何とかの知恵

毎週金曜日

夜七時より

市民館三階

釜ヶ崎夜間学校

「このままいくと

えらいことになる…」

取中の取締り強化で仲間に危機感

先週のニュース配布時に  
一人の仲間が、最近、職安  
の取締りがきつくなって、  
手帳を使えなくなっている  
仲間が増えている。この調  
子で取締りが続くとえらい  
ことになるで、と、声をか  
けてきた。  
ある特定のハンコを組  
うちにし、知っているもの  
が二、三人、三十万円返せ  
と職安から言われていると

いう。その人一人が、うま  
くのがれたらうた。  
二、三枚足りるときは誰  
でもあははずや、仕事も紹  
介せんでムチャともいつて  
いた。  
四、七月は取締りをする  
なと前に書いた。今再び、  
仕事減少期についての知  
の出所をセンサクすること  
はやめろノアブし毎の返還  
分割返済を認めろ！

再びおねび

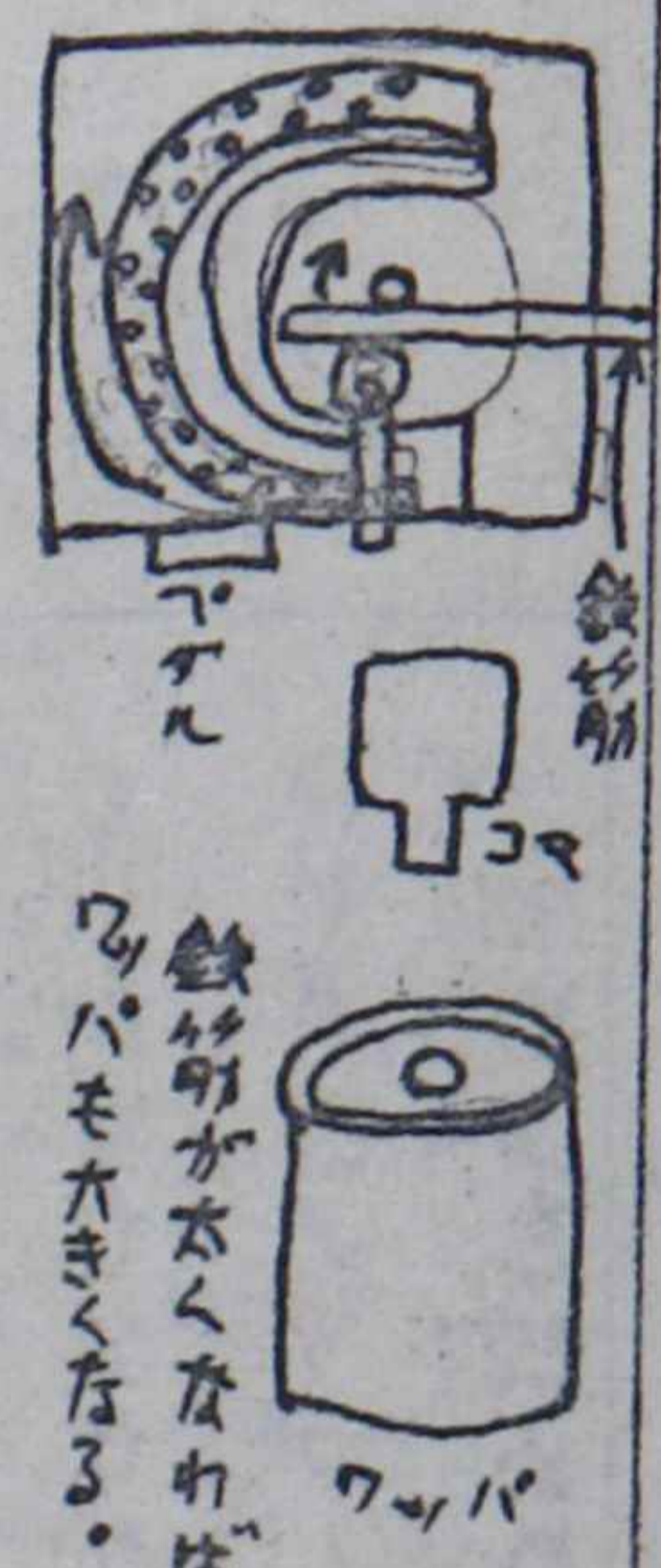
ならびにお礼

先週の夜間学校ニ  
スで、鉄筋屋入門レを  
三百円で買ってもらった  
り、百円で買ってもらっ  
たりしたことに、  
おねびをした。  
今回も引き続き、同様  
のおねびを……。  
先週の夜間学校ニ  
スを読んだ、四人の仲間  
が、連絡先となつて  
旅路の里しまでワザリ  
ガ足を運んで、鉄筋屋入  
門レを買ってくれた。

ところが、連絡がいき  
とどいていなかつたせい  
で、二人には百円で買っ  
てもらったものの、二人  
には、定価が三百円とな  
っているから、と、三百  
円。まことに申し訳ない。  
ニュースを読んだ、百円  
に値下げしたことを知っ  
ていながら、文句もいわ  
ず、気持ちよく三百円出  
してくれた仲間に大感謝  
また、先週金曜日、ニ  
ュース配布時にも二人の  
仲間が、今、持っているか  
とワザリガ聞いて買って  
くれた（この時は百円）。仲間の  
仲間の支援した鉄筋屋

# 鉄骨屋入門

鉄骨屋入門について、加工  
 何か配筋図についてもふれて欲  
 しい、という声が多かった。入  
 門で扱うには、多少やりすぎ  
 という感じがしないではないが、  
 随分前に浦興業から仕事に行  
 き、二人だけ加工にまわって  
 来て言われ、スタラップの加工  
 を一日中していたことがある。  
 相方はまったく加工の仕方を  
 知らなかった。二人とも知らな  
 ければハジをかくてこだった。  
 そんなこともあるので、初バ  
 ンも加工については、知ってお  
 く方が心強いだろうと思ひ、今  
 回は加工について。  
 曲げる機械のことは、バーベ  
 ン(ベン)という、棒状のものを曲  
 げるというわけだ。  
 スイッチを入れ、ペダルを踏



鉄筋が太くなれば、  
ワッパも大きくなる。

あと鉄筋が曲がる。曲げ角度は  
コマを入れる穴によって決まる。  
まづ、中止Xをまげてみよ  
う。(D10の鉄筋で)

①まづ、軸から鉄筋一本  
分(1d)入ったところからハ  
センチの所に千ヨークで印を  
つける。A

②軸のツラから1d出た所  
から50をはかり、シルシ  
をつける。B

③鉄筋をAの印に合わせ  
て置く。多量に曲げる場  
合は、反対側にツキアテ  
(サンギなどをクギでこ  
める)をもうける。

④曲げる。⑤ひっくり返  
して⑥のシルシに外ヅラ  
を合わせる。

次にフックを曲げてみよう。

①まづ、曲げる材料の  
センターに印をつける。  
②シルシを軸のツラに  
合わせて曲げる。

③鉄筋のツラから50をは  
かり、シルシをつける。  
④曲げた方をシルシにあ  
て曲げる。

⑤フックを曲げる。  
⑥最初の印から50より1.5d  
引いた所(485)にシル  
シをつけ、フックをま  
げる。

⑦シルシAにあわせて  
曲げる。この際、X印  
の鉄筋をフックからな  
いように少し引き上げる。  
(手をはさまないよう注意)

フックの長さはbdと決ま  
っているので、フックか  
ら曲げていくやり方もある。

加工でよく言われるのは、  
鉄筋のノビを計算に入れる  
ということだ。これは、実  
際に鉄筋がノビるというこ  
とよりも、はかり方から生  
じる、計算上のノビのこ  
とをさす。

400  
160 + 250 = 410  
400 + 410 = 810

400の鉄筋で、250の中止  
Xをまげるとする。  
計算上では、 $80 \times 2$

鉄筋の長さが足りないうら  
だが、実際には、曲がる。  
しかも片方が少し長くなる。  
なぜか、鉄筋を計るとき  
に常に外々で計るからであ  
る。とすると、上の斜線  
部分は、重複して計られる  
ことになる。  
ようするに、 $1.5d$ 分  
鉄筋がノビた勘定にな  
るわけだ。